

国道7号は、走行性や安全性、信頼性等の問題を抱えています

急な坂・急カーブが多く、事故や雪崩などで通行止めが頻発しています。

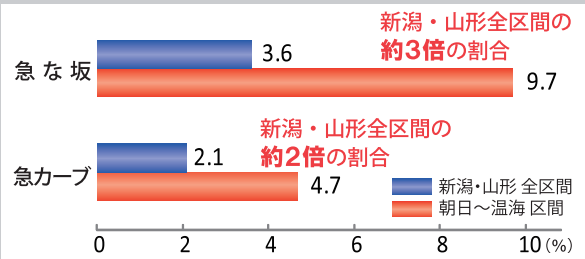
1 急な坂・急なカーブ

交通事故や登坂不能などの発生が心配される急なカーブが11箇所、急な坂が21箇所あります。



トンネル内での事故 (村上市朝日トンネル)

国道7号の急な坂・急カーブの割合



※「新潟・山形 全区間」とは、国道7号の新潟県と山形県の合計延長です。

民家へ突入した大型車 村上市早稲田



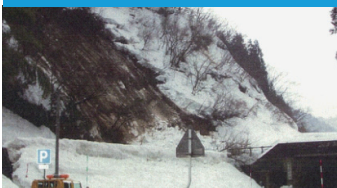
狭い沿道を通る大型車 村上市蒲萄



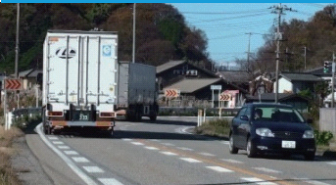
冬期に車道を通学する小学生 村上市蒲萄



雪崩発生状況 村上市中津原



急カーブ区間の状況 村上市勝木



越波・津波浸水危険区間 村上市府屋



法面崩壊 鶴岡市小岩川



越波・津波浸水危険区間 鶴岡市温海

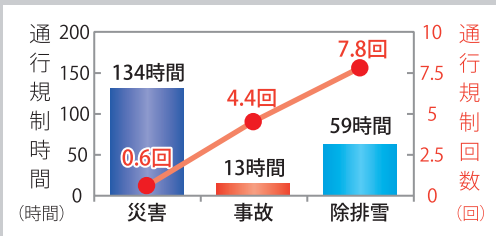


国道7号の道路状況

2 頻繁におきる通行規制

災害などにより規制は、年間平均で約13回、計206時間発生しています。

通行規制回数・時間 (年平均)



3 沿道の安全性低下

大型車は、3台に1台の割合で通行しており、地域住民の安全性が低下しています。

朝日～温海の交通量・大型車混入率

